

奈良西

□一タリークラブ

便り

8

奈良西口一タリークラブ

東山 光秀さん(51)

奈良市中町の靈山寺バラ園へは、近鉄奈良線「富雄駅」からバスで約8分。取材の際は、同駅から約2キロの道のりを30分ほど歩いて目的地に到着した。軽めのハイキングとしてチャレンジするのもいいかもしれない。

靈山寺は天平8(736)年、聖武天皇の勅命により行基菩薩が伽藍(がらん)を建立した古

奈良市中町の靈山寺バラ園へは、近鉄奈良線「富雄駅」からバスで約8分。取材の際は、同駅から約2キロの道のりを30分ほど歩いて目的地に到着した。軽めのハイキングとしてチャレンジするのもいいかもしれない。

昭和32年、京都大学農学部新田伸三博士により設計されたバラ園は、人生の輪廻(りんね)がテーマ。第2次世界大戦(がらん)を経験した先代住職が、世

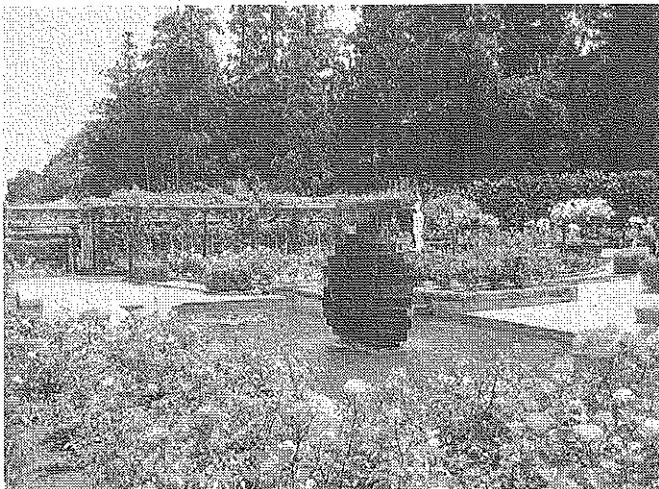
利(こさつ)で、広い境内には数多くの寺宝がある。鎌倉時代の代表的な建物である本堂は国宝。文化財に指定されている。

母子像を中心にして赤いバラが多く咲き、子供の舞邪氣さを象徴している。

一段上に行くと、「成人の世界」が開ける。バラの女神像とメビウスの輪をモチーフオルメした噴水を中心にして、色とりどりの世界各国のバラが咲く。人間が成長し、個性を発揮してさまざまな分野で活動していく様子を表している。

界平和と人々の心の安らぎを求めて造園した。今 年で58年目を迎える。今年には、200種10万本のバラが、5月中旬から6月中旬ごろまで咲き誇る。また、秋バラは10月中旬から11月上旬ごろまでが見ごろとなる。

靈山寺バラ園



200種10万本のバラが咲き誇る庭園
=奈良市中町の靈山寺

古刹で出合う10万本

園の最も奥には「ブリーエル(祈り)」と名付けられたヨーロッパ風のオープンカフェがある。ガラス張りの明るい吹き抜けが印象的で、バラの香りの中でローズティー、ローズオリ、ローズオリなどのが仲間入りした。奈良の風情ある古寺の中でも、ひとときわ映えるバラ園。東洋と西洋がミックスした風景を楽しんでみては。

「第6回国際香りのばら
今春は、平成24年の

毎月第3月曜日掲載